

令和9年度(2027年度) 学生募集要項

外国人留学生推薦選抜

外国人留学生推薦選抜について

入学後は、他の入学試験の入学生と同様に扱われます。
また、授業はすべて日本語で行われるため、十分な日本語能力が求められます。

外国人留学生の進級要件について

九州産業大学の外国人留学生の進級要件は、以下のとおりとなっていますので、
必ずご確認ください。

4年次の進級条件:N1相当の日本語を有すること

※母国語以外の言語において、本学が認めるN1相当の言語能力を有する場合は、日本語能力試験N1取得と同等とみなします。



次代を描く感性、
世界を動かす実践力
九州産業大学

Contents

01 はじめに

- ・ 外国人留学生の進級要件について P.01
- ・ 九州産業大学のアドミッション・ポリシー
（入学者の受け入れ方針） P.01
- ・ 学部・学科のアドミッション・ポリシー
（入学者の受け入れ方針） P.01

02 入試概要

- ・ 募集学部・学科および募集人員 P.04
- ・ 出願条件および出願資格 P.04
- ・ 選考方法 P.05
- ・ 入試日程および試験会場 P.05

03 出願について

- ・ 出願の流れ P.06
- ・ 障がい等による受験上・修学上の配慮について ... P.07
- ・ ポテンシャル・フォローアップ制度
（日本語重点教育プログラム）について P.08

04 出願書類

- ・ 出願書類の提出について P.09
- ・ 出願書類の詳細および注意事項 P.10

05 試験当日

- ・ 試験当日の時間割 P.12
- ・ WEB受験票の印刷について P.13
- ・ 受験上の注意 P.13
- ・ 入学試験当日における不測の事態への対応 P.13

06 免責事項および不正行為について

- ・ 免責事項 P.14
- ・ 不正行為について P.14

07 合格発表および入学手続

- ・ 合格発表 P.16
- ・ 入学前教育 P.16
- ・ 入学手続 P.16
- ・ 入学金・修学費および委託徴収金 P.17
- ・ 入学金・修学費および委託徴収金
（ポテンシャル・フォローアップ制度入学者） P.18
- ・ 中村治四郎奨学金について P.19

出願関係書類 P.20

- ・ 学歴・修学費負担者等記入用紙（出願者自筆）
- ・ 推薦書（日本語学校等作成）
- ・ 大学入学希望理由書（出願者自筆）
- ・ 外国人留学生志願者の経費支弁に係る調査票
（出願者自筆）

入学志望に係る個人情報の取扱いについて

出願時の個人情報は、各種入学選抜および合格発表に利用します。また、入試結果は志願者の属性等、各種統計資料作成のため、個人を特定できないように加工したうえで、出身学校等へ提供させていただくことがあります。以上の利用目的のため、九州産業大学が定める個人情報取扱いの基準を満たす企業（委託業者）に作業を委託しています。委託先に対しても、契約により適切な管理を義務付け、責任を持って管理しています。

■九州産業大学の個人情報管理に関する内容（個人情報の開示、訂正、削除等）については、以下へご連絡ください。

九州産業大学入試課

TEL: (092)-673-5550 [受付時間] 9:00~17:00（土日、祝日、年末年始等を除く）

Email: nyushi@ip.kyusan-u.ac.jp

01 はじめに

外国人留学生の進級要件について

九州産業大学の外国人留学生の進級要件は、以下のとおりとなっていますので、必ずご確認の上、出願してください。

4年次の進級条件:N1相当の日本語を有すること

※母国語以外の言語において、本学が認めるN1相当の言語能力を有する場合は、日本語能力試験N1取得と同等とみなします。

九州産業大学のアドミッション・ポリシー(入学者の受け入れ方針)

九州産業大学は、建学の理想「**産学一如**」に基づき、広く産業界の期待に応えられる「実践力」「熱意」「豊かな人間性」をもった人材を育成する教育を行っています。
本学の受け入れ方針は以下の通りです。

アドミッション・ポリシー(入学者の受け入れ方針)

本学は、次の能力・意欲をもった人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

1. 建学の理想と理念を理解し、学習意欲が高い人。
2. 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人。
3. 特定分野において卓越した能力をもっている人。

学部・学科のアドミッション・ポリシー(入学者の受け入れ方針)

国際文化学部

九州産業大学のアドミッション・ポリシーに従い、一定の学力を有する人材の中から、次の能力と意欲を有する者を選抜し、本学部の学生として受け入れる。

1. 建学の理想を十分に理解したうえで、諸外国と日本の文化理解に興味・関心を抱き、学習意欲の高い人物
2. 学問的関心を常に持ち、それを解決・発信する能力を身につけたい人物

《国際文化学科》

国際文化学科では、学部の要件に加え、次の能力と意欲を持つ人を受け入れる。

1. 英語の高度な運用力を身に付け、さらにその他の外国語を習得する意欲のある人
2. 諸外国の文化や国際事情を幅広く学びたい人
3. 外国語能力や外国文化の知識を活かし、コミュニケーション力を持って広く国際社会で活躍したい人

《日本文化学科》

日本文化学科では、学部の要件に加え、次の能力と意欲を持つ人を受け入れる。

1. 日本文化(文学・言葉・民俗・歴史)に関心がある人
2. 日本文化について、グローバルな視野から学ぶことに意欲のある人
3. 日本文化についての専門的な理解を通して、社会に貢献したいと考える人

人間科学部

人間科学部では、次の能力・意欲をもった人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者の選抜を行う。

1. 建学の理想と理念を理解し、心理、スポーツや健康、幼児教育や保育に関心があり、学習意欲が高い人
2. 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人

《臨床心理学科》

臨床心理学科では、大学及び学部のポリシーに加え、次の能力・意欲をもった人を受け入れる。

1. 心理学や精神保健福祉学に関心があり、学習意欲が高い人
2. 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
3. 人の心に寄り添い、適切に援助する態度・技術を学び、社会に貢献したいと考える人

《子ども教育学科》

子ども教育学科では、大学及び学部のポリシーに加え、次の能力・意欲をもった人を受け入れる。

1. 子どもの心身の健やかな成長を、支援するための知識や技能の獲得に、意欲的な人
2. 教育や保育の現場に不可欠なコミュニケーション力を、身につけている人
3. 保育に関する文化及び技能の獲得に、意欲的な人

《スポーツ健康科学科》

スポーツ健康科学科では、大学及び学部のポリシーに加え、次の能力・意欲をもった人を受け入れる。

人間科学部

1. 人間のからだところの健康に興味・関心があり、自らの健康や運動能力を高めると共に、多くの人を支えることに関心をもつ人
2. 子どもから高齢者までの人々の幅広いスポーツ活動や地域社会のヘルスプロモーションに関心があり、社会や産業に貢献したいと考えている人
3. スポーツのもつ文化的価値と意義を理解し、特定の領域、特に競技スポーツ分野において、優れた技能を獲得したいと考えている人

経済学部

経済学部では、次の意欲と能力を持った人材を積極的に受け入れる。

1. 入学前に経済学を学ぶ上で必要な基礎学力を持ち、大学での学修に、主体的に取り組もうとしている人。
2. 社会経済に関して幅広い関心を持ち、経済問題について説明できる人。

商学部

商学部は、ディプロマポリシーを実現するために、次のような資質・能力を持つ人物を受け入れる。

1. 現代社会に対して問題意識を持ち、課題を解決するための考えを表現できる。
2. 学業・課外活動等において、高等学校卒業相当として優秀と判断され得る実績を有する。
3. 企業活動全般に関心を有し、将来、これへ参画する意思を具体的に有する。
4. 他者との活動に意義を見出し、積極的に他者とのコミュニケーションを図ることができる。

地域共創学部

九州産業大学のアドミッション・ポリシーを受けて、本学部では、次の能力・意欲をもった人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者の選抜を行う。

1. 建学の理想と理念を理解し、観光や地域の活性化に関心があり、学習意欲が高い人
2. 物事を多面的に考察し、自分の考えを論理的にまとめることができる人

《観光学科》

大学及び地域共創学部のアドミッション・ポリシーに基づき、観光学科のアドミッション・ポリシーを以下のとおり定めている。

観光学科では、上の要件に加え、次の意欲を持った人を受け入れる。

1. 地域を観光で活性化することやホスピタリティ産業に興味があり、学習意欲が高い人
2. 社会の諸問題を多面的に考察し、自分の考えを論理的に表現できる人
3. 外国語や深い教養を身につけて、グローバルまたはローカルで活躍したい人
4. 海外や地域に出向き、積極的な行動力と実践力を身につけたい人

《地域づくり学科》

大学及び地域共創学部のアドミッション・ポリシーに基づき、地域づくり学科のアドミッション・ポリシーを以下のとおり定めている。

地域づくり学科では、上の要件に加え、次の意欲を持った人を受け入れる。

1. 地域の活性化や振興に興味があり、学習意欲が高い人
2. 社会の諸問題を多面的に考察し、自ら解決し、地域の発展に寄与したい人
3. 自らの意志で地域に深く入り込み、その地域ならではの課題に向き合うことをいとわない人

理工学部

理工学部に関連する学術分野で、創造的活動を行う人材と人間性豊かで国際的視野を持った人材を育成するために、次のような学生を受け入れる。

1. 情報科学・機械工学・電気工学又は情報メカトロニクスに興味がある人
2. 好奇心を持ち、何事にも積極的に取り組む人
3. 客観的な視点で物事を判断でき、自分の考えをまとめることができる人
4. 情報メカトロニクスに関連する分野の研究者・教育者を目指している人

《情報科学科》

情報科学科では、大学及び学部のポリシーに加え、次の人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学選抜を行う。

1. 情報技術や情報数理に強い興味を持っている人
2. 情報科学に関する専門知識を身に付けようとする意欲が高く、技術の修得にも積極的に取り組む人
3. 情報分野を基盤とした機械工学や電気工学に関心をもち、多面的な視点から創造活動を行うことを目指す人、修得した知識を生かして地域社会に貢献したいと考えている人

《機械電気創造工学科》

機械電気創造工学科では、大学及び学部のポリシーに加え、次の能力・意欲をもった人を受け入れる。

1. 機械工学と電気電子工学に興味を持っている人
2. 学際的な視野と創造的な思考を身に付けようとする意識が高く、修得した技術・技能を活用して、これからの複雑な技術的課題に挑戦する意欲ある人
3. 学修の成果を機械工学と電気電子工学に関連する業務の現場で適切に活用して、地域社会に貢献したいと考えている人

《スマートコミュニケーション工学科》

スマートコミュニケーション工学科では、大学及び学部のポリシーに加え、次の能力・意欲をもった人を受け入れる。

1. 工学系の基礎知識に加え、AI やデータサイエンスなどの先端技術を学び、多文化的な視点を活かしたコミュニケーション能力を身に付けたい人
2. チームで協力しながら社会課題の解決に貢献したい人
3. 論理的思考力や探究心を持ち、多様なバックグラウンドを尊重し、柔軟で創造的にプロジェクトに取り組みたい人

生命科学部

生命科学部は、次の能力・意欲を持った人材を積極的に受け入れる。

1. 専門分野を学ぶ上で必要となる理科、数学、国語、英語等の基礎学力を有する人
2. 化学又は生物学領域の専門分野に興味があり、知識や技術を活かして社会に貢献したいと思っている人
3. 広い視野と公平・公正な判断力を養うために、幅広い学問領域についても学習する意欲のある人
4. 学内外の様々な活動に対して、協調性を持ちながら積極的に取り組むことのできる人

建築都市工学部は、工学における基礎的知識をベースに、国土から住まいまで連続する空間のあり方を追求する広い視野を持ち、多様な社会ニーズに応えることのできる実践的能力を有した人材養成のため、次の人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

1. 建築都市工学に関する学修意欲が高い人
2. 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
3. 建築都市工学分野において卓越した能力を持っている人

《建築学科》

建築学科では、次の人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

1. 建築の計画・設計、歴史・意匠、構造・生産、材料・構法、環境・設備、都市計画など建築学を総合的に学ぶ意欲の高い人
2. 課題を発見し、多面的に考察しながら自分の考えをまとめ、他者と協働して表現できる人
3. 発展的な学びや実践的課題に主体的に取り組み、将来アドバンスト科目などを通して専門性をさらに高めようとする意欲をもつ人

《住居・インテリア学科》

住居・インテリア学科は、次の人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

1. ①空間、②住居、③業務系施設のインテリア、④住居系複合施設のインテリアの設計に対して強い関心があり、住まう空間・働く空間・商空間の在り方、リノベーション、住環境評価、災害レジリエンスに関する学修意欲が高い人
2. 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
3. 住居・インテリア学分野において卓越した能力を持っている人

《都市デザイン工学科》

都市デザイン工学科は、次の人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

1. 持続可能な環境づくりや、災害に強く、安心・安全で美しく住みやすいまちづくりに関する学修意欲の高い人
2. 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
3. 都市デザイン工学分野において卓越した能力を持っている人

芸術学部は、次の能力・資質を持った人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

1. 建学の理想と理念を理解し、アートやデザインの分野に興味があり、創作意欲のある人
2. 好奇心を持ち、何事にも積極的に取り組む人
3. 客観的な視点で物事を判断でき、自己を発信できる人
4. 将来アーティストやデザイナー、写真家等のクリエイターや研究者・教育者を目指している人

《芸術表現学科》

芸術表現学科は、次の能力・資質を持った人材を積極的に受け入れる。

1. 美術・メディア芸術分野に興味があり、創作意欲のある人
2. 伝統的な技法から先端的な技術まで、好奇心を持って幅広く探求する人
3. 自由で豊かな発想と論理的な思考能力を持っている人
4. 芸術表現の分野に意欲的に挑戦しアーティスト、クリエイター、教育・研究者を目指す人

《写真・映像メディア学科》

写真・映像メディア学科は、次の能力・資質を持った人材を積極的に受け入れる。

1. 写真や映像メディアの技術に興味があり、創作意欲のある人
2. 表現の基礎から先端的な技術までを幅広く探求する人
3. 芸術性や実用性について、多面的に考察できる能力を持っている人
4. 写真のスペシャリストや映像メディアの表現者を目指している人

《ビジュアルデザイン学科》

ビジュアルデザイン学科は、次の能力・資質を持った人材を積極的に受け入れる。

1. ビジュアルデザインに興味があり、創作意欲のある人
2. 社会におけるビジュアルコミュニケーションの機能や役割を探究する人
3. ビジュアルデザインを多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
4. グラフィックデザイナーやイラストレーター等のクリエイターを目指している人

《生活環境デザイン学科》

生活環境デザイン学科は、次の能力・資質を持った人材を積極的に受け入れる。

1. プロダクトや工芸、空間演出それぞれのデザインに興味があり、創作意欲のある人
2. 手加工によるモノづくりや新たなモノづくりの技術・技法や考え方を探究する人
3. 人間の生活環境を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
4. 生活環境分野のクリエイターを目指している人

《ソーシャルデザイン学科》

ソーシャルデザイン学科は、次の能力・資質を持った人材を積極的に受け入れる。

1. 情報デザインや企画デザインに興味があり、創作意欲のある人
2. 地域産業や地域文化、地域創生の技術・技法を幅広く探求する人
3. 地域社会の課題を多方面に考察し、自分の考えをまとめることができる人
4. ソーシャルデザイン分野のクリエイターやプロデューサーを目指している人

02 入試概要

募集学部・学科および募集人員

(単位:人)

学部	学科	募集人員
国際文化学部	国際文化学科	若干名
	日本文化学科	
人間科学部	臨床心理学科	若干名
	子ども教育学科	
	スポーツ健康科学科	
経済学部	経済学科	5
商学部	経営・流通学科	5
地域共創学部	観光学科	2
	地域づくり学科	若干名
理工学部	情報科学科	若干名
	機械電気創造工学科	
	スマートコミュニケーション工学科	

学部	学科	募集人員
生命科学部	生命科学科	若干名
建築都市工学部	建築学科	若干名
	住居・インテリア学科 都市デザイン工学科	
芸術学部	芸術表現学科 (美術専攻) (メディア芸術専攻)	若干名
	写真・映像メディア学科 (写真専攻) (映像メディア専攻)	
	ビジュアルデザイン学科 (グラフィックデザイン専攻) (イラストレーションデザイン専攻)	
	生活環境デザイン学科 (生産造形デザイン専攻) (空間演出デザイン専攻)	
	ソーシャルデザイン学科 (情報デザイン専攻) (企画デザイン専攻)	

(注) 芸術学部は専攻で募集します。

出願条件および出願資格

出願条件

独立行政法人日本学生支援機構実施の2026年度日本留学試験(第1回または第2回)の「日本語」を必ず受験しておくこと。

※日本語能力試験N2以上で出願される方も、必ず受験しておくこと。

出願資格

日本語学校等に2026年度在籍する者で、次のA.B.Cを**全て満たす者**

A. 次のいずれかに該当し、**外国籍**の者で、かつ、入学後、法に定める留学するための在留資格を取得または変更できる者

- ① 日本における12年間の学校教育に相当する教育課程を修了もしくは修了見込みで、そのうち8年以上を外国において修了した者
- ② 日本における高等学校に相当する課程の修了までに12年を要しない国において、高等学校に相当する学校の課程を修了した者で、さらに上級学校に進学した場合、課程年数を加算して12年を超える者
- ③ 国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格(フランス共和国)またはGCE-Aレベル(英国)を有する者
- ④ 外国における12年の課程修了相当の学力試験に合格し、18歳に達した者

B. 2026年度日本留学試験(第1回)「日本語」の合計が**220点以上**、もしくは日本語能力試験**N2以上**を有する者で、所属する日本語学校長等が推薦する者

C. 合格した場合、必ず入学する者(専願制)

選考方法

各学部とも、以下の選考方法により多面的・総合的に評価して入学者を決定します。
出願時に大学入学希望理由書を提出してください。

面接ではすべての学部・学科で日本語の読上げ問題を課します。

(単位:点)

学 部	選考方法	面接の詳細・注意事項
	面接、書類審査	
国際文化学部	50	
人間科学部	50	
経済学部	50	
商学部	50	
地域共創学部	50	面接時に日本語の書取り問題を課す。 面接室に黒鉛筆またはシャープペンシルを持込んでください。
理工学部	50	面接は、数学の口頭試問を含む。
生命科学部	50	
建築都市工学部	50	
芸術学部	50	面接時に自作作品1点(形式自由)を持参し、 プレゼンテーションを行うこと。

入試日程および試験会場

WEB出願登録期間	出願期間	試験日	合格発表	入学手続期限
2026年 10月30(金)～11月9日(月) ※この期間はWEB出願および入学 検定料の入金が行えます。	2026年 11月2日(月)～11月9日(月) ・WEB出願サイト登録は最終日の 12:00まで ・出願書類は締切日 必着 ・検定料の支払いは 23:59まで	2026年 11月22日(日)	2026年 12月1日(火) 13:00	2027年 1月13日(水) 15:00まで

- (注) 1. 出願書類は出願期間内の**必着**です。
 2. 出願書類締切日に限り、出願書類一式を九州産業大学入試課(1号館1階)窓口へ持込み可能です(9:00～17:00)。
 3. 遠隔地の志願者に配慮し、事前にWEB出願登録期間を設けています。出願書類は11月2日(月)以降に提出をお願いいたします。

試験地および試験会場

福岡(九州産業大学試験会場)のみで実施します。
試験会場の詳細は当日各号館1階または1号館1階メインホールに掲示します。

03 出願について

出願の流れ

ログイン・ 個人情報の 登録

WEB出願サイトでマイページ登録をしてください。

WEB出願サイトは九州産業大学のHP(入試情報サイト)からアクセスするか、右記のQRコードからアクセスしてください。

WEB
出願サイトは
コチラ



顔写真の 登録

顔写真をアップロードしてください。

アップロード用の顔写真は、上半身正面から撮影してください。背景の無い明瞭なもの(白黒・カラーは自由)でかつ脱帽してください。**顔写真は入学試験当日の本人確認用**として使用します。

※顔写真は私服でも可。

※試験当日の顔写真の持参は不要です。

適切な写真の例



不適切な写真の例



- (1) 正面を向いていない(顔が横向き等)
- (2) 無背景でない(風景や柄が写っている)
- (3) 照明が反射している(顔や鏡に光が反射して一部が見えない)
- (4) ピンボケや手振れにより不鮮明
- (5) 前髪が長すぎて目元が見えない
- (6) 顔に影がある
- (7) 背景に影が写っている
- (8) マフラーやスカーフで輪郭が隠れている

出願登録

マイページメニューから出願登録してください。

志望する入試種別、志望学部学科(専攻)を選択し出願登録します。

出願情報や個人情報に誤りがある場合は、出願を取消した上で、マイページへ戻り登録内容の変更・修正をしてください。

入学 検定料の 支払い

入学検定料:30,000円

手数料を含めた納付金額(サービス手数料がかかります。)を確認し、検定料の決済方法を選択してください。決済方法は4つあります。以下のいずれかの方法を選択し、支払いを期限内に済ませてください。

クレジットカード決済

下記のクレジットカードよりお支払いが可能です。

VISA, Mastercard, JCB, Diners, AMERICAN EXPRESSが利用できます。志願者本人の名義でなくても構いません。

銀行ATM(ペイジー)

下記の他にPay-easy対応の金融機関をご利用いただけます。

※現金での支払金額の上限は10万円です。

10万円を超える支払いはキャッシュカードが必要です。

Pay-easyマークが貼付されている銀行ATMが利用できます。

志願者本人名義でなくても構いません。

(銀行例) ゆうちょ銀行、福岡銀行、熊本銀行、三井住友銀行、みずほ銀行、三菱UFJ銀行、十八親和銀行 等

対応銀行は
こちらで
ご確認ください



コンビニエンスストア決済

下記のコンビニエンスストアよりお支払いが可能です。
※現金のみの取扱いとなります。支払金額の上限は30万円です。

セブンイレブン、ローソン、ファミリーマート、デイリーヤマザキ 等が利用できます。

ネットバンキング

ネットバンキングによるお支払いは、登録完了時に発行されるURL(お支払いサイト)

経由のみから行うことができ、その他サービスからはご利用いただけません。

※ご利用には、ネットバンキングの利用契約が必要です。

志願票の 印刷

出願登録完了後、志願票をダウンロードし、印刷してください。

志願票に表示されている写真が規格を守っているか確認してください。

出願書類の 郵送

志願票とその他の出願書類を全て揃え、市販の角2 (A4) 封筒に入れてください。

封筒に宛名ラベル (WEB出願サイトから印刷) を貼付け、必ず簡易書留・速達 (日本国外の場合は、追跡可能な国際郵便または国際宅配便 (EMS、DHL等)) で郵送してください。やむを得ず宛名ラベルが印刷できない場合は、必ず封筒に**出願番号、氏名、住所**を記入してください。

※出願書類の種類は入試種別により異なります。学生募集要項の「出願書類一覧」を確認してください。

※送付先が入試種別によって異なります。封筒に手書きをする場合は十分に注意してください。

※書類の到着状況はマイページ上では表示しません。簡易書留・速達の**追跡サービス**でご確認ください。

送付先

〒813-8503
福岡市東区松香台2-3-1
九州産業大学 入試課 行

出願一覧を 確認

マイページメニューの出願確認から出願一覧を確認できます。

年明入試(一般選抜等)では追加出願もこのページから出来ます。検定料の支払いや大学に郵送する志願票はここから印刷してください。出願登録済の登録内容は修正できません。

ただし、検定料の入金前であれば出願取消ボタンで出願登録を取消して再度出願登録を行うことが出来ます。

障がい等による受験上・修学上の配慮について

本学の受験に際し、疾病や障がい等のため、受験上の特別な配慮を希望される方は、申請書請求フォームで特別配慮に係る申請書類をご請求の上、配慮申請を行ってください。なお、申請に基づいて障がい等の状況に応じた配慮を行いますが、ご希望に添えない場合もありますので予めご了承ください。申請が入学試験の可否に影響することはありません。申請期限後の不慮の事故等（交通事故、負傷、発病等）により受験上の配慮を希望する場合は、九州産業大学入試課までお問合せください。

■ 受験上の配慮について

（１）申請方法

- ・ 右記のQRコードを読み込み、フォームから配慮申請書をご請求ください。
請求後、① 申請要領 ② 受験時特別配慮申請書 ③ 健康診断書を自動送信メールにて送付します。
- ・ 申請要領に基づいて申請を行ってください。

配慮申請書
請求フォームは
こちら



（２）提出期限

- ・ 各入試出願開始日の2週間前まで

お問合せ先

九州産業大学 入試課
TEL:092-673-5550 (直通)
mail:nyushi@ip.kyusan-u.ac.jp

■ 入学後の修学上の配慮について

入学後の修学上の配慮、学生生活等に関しては、出願前からインクルージョン支援室に問合せることができます。

お問合せ先

九州産業大学
インクルージョン支援室
TEL:092-673-5911 (直通)

ポテンシャル・フォローアップ制度(日本語重点教育プログラム)について

外国人留学生推薦選抜(日本語能力重視型)において、「商学部 経営・流通学科」、「地域共創学部 観光学科」、「地域共創学部 地域づくり学科」に出願する場合、**同一学科内でポテンシャル・フォローアップ制度による選考を併せて出願することができます。**

制度概要

ポテンシャル・フォローアップ制度(日本語重点教育プログラム)は、入学後、1年次の第1クォーターおよび第2クォーターにおいて、日本語力を集中的に高めるプログラムです。日本語能力試験N2相当の語彙・文法・読解・聴解スキルの習得を目指すカリキュラムとなっており、2年次進級までに本学が認める日本語能力試験(日本語能力試験、BJT ビジネス日本語能力テスト、NAT-TEST、J.TEST)でN2相当の合格を目指し、段階的・体系的な日本語学習支援を実施します。

対象学部・学科

学部	学科
商学部	経営・流通学科
地域共創学部	観光学科
	地域づくり学科

選考

この制度による選考を希望すると、**外国人留学生推薦選抜において出願した学科で合格点に達しなかった場合、別途、「ポテンシャル・フォローアップ制度(日本語重点教育プログラム)」において合否判定を行います。**なお、外国人留学生推薦選抜で同制度に合格した場合は、入学手続を辞退することができます。

注意事項

この制度に出願する場合は、**以下の注意事項を必ず確認してください。**

- ・入学後、1年次の第1クォーター・第2クォーターにおいて、日本語力を集中的に高める「日本語重点教育プログラム」の受講が必須です。
- ・入学後のカリキュラムが通常の留学生と異なり、1年次の第3クォーターから標準カリキュラムに合流し、他の留学生と同様のカリキュラムで学びます。
- ・1年次の第2クォーター終了時にN2相当レベルに達していない場合は、夏休み期間中に特別補講を行うことがあります。
- ・特別補講を経ても、N2相当レベルに達していない場合は、第3クォーター以降の専門科目の履修が認められないことがあります。
- ・入学後の進級要件が通常の留学生と異なります。
2年次の進級要件:N2相当以上の日本語能力を有すること
4年次の進級要件:N1相当の日本語能力を有すること。
※母語以外の言語において、本学が認めるN1相当の言語能力を有する場合は、日本語能力試験N1の取得と同等とみなします。
- ・卒業に必要な単位数は138単位となり、通常の留学生の卒業要件124単位に対し、追加で14単位が課されます。
- ・**修学費(授業料)が通常の留学生と異なります。ポテンシャル・フォローアップ制度による日本語重点教育プログラムの入学者は必ずP.18「入学金・修学費および委託徴収金(ポテンシャル・フォローアップ制度入学者)」を確認してください。**

出願方法

WEB出願サイトで、同制度による選考を登録してください。(無料)

04 出願書類

出願書類の提出について

出願書類は、**不足または不備がある場合は受け付けません**。学生募集要項を参照し、必ず確認のうえ出願してください。

出願後は、志望学部・学科(専攻)等の変更は一切認めません。また、一度受付けた書類は返却いたしません。

すべての書類は必ず日本語で記入してください。記入する際はペンまたはボールペンを使用してください(鉛筆、シャープペンシル、消せるボールペン不可)。

出願手続概要

項目	内容
入学検定料	30,000円
封筒サイズ	角形2号(A4)
郵送方法	在籍日本語学校等を通じて郵送または受験生本人が郵送
出願締切(必着)	2026年11月9日(月)
送付先	〒813-8503 福岡市東区松香台2丁目3番1号 九州産業大学 入試課

出願書類一覧表

No.	書類名	準備者
①	志願票	受験生本人
②	学歴・修学費負担者等記入用紙 (出願者自筆)	
③	大学入学希望理由書 (出願者自筆)	
④	出身高等学校の卒業証明書または大学入学資格証明書	
⑤	出身高等学校の成績証明書	
⑥	住民票(国内)またはパスポート等の写し(国外)	
⑦	外国人留学生選抜志願者の経費支弁に係る調査票 (出願者自筆) および添付書類	
⑧	日本留学試験の受験票(写し)	
⑨	日本語能力を証明する証明書	
⑩	推薦書 (日本語学校等作成)	在籍している 日本語学校等

(注) 1. ②、③、⑦、⑩の書式については、P.20「出願関係書類」を印刷し使用してください。

2. 志願票は顔写真(WEB出願登録の際にアップロードする)が表示されている物を提出してください。

3. 本学の受験に際し、特別な配慮を希望される方は、P.07「障がい等による受験上・修学上の配慮について」を参照してください。

出願書類の詳細および注意事項

① 志願票

WEB出願サイトのマイページにある「出願登録一覧」から志願票をダウンロードし、印刷してください。

② 学歴・修学費負担者等記入用紙(本学所定用紙・自筆)

1. 小学校から現在までの学歴をすべて記入してください。
2. 日本語を学んだ(学んでいる)学校(日本語学校・専門学校等)を記入してください。
3. 母国の住所・電話番号等を記入してください。
4. 修学費を負担する者の住所・電話番号等を記入してください。
5. 日本国内の緊急連絡先の住所等を記入してください。

③ 大学入学希望理由書(本学所定用紙・自筆)

1. 志望理由および学びたいことを、志望学部等と関連させて必ず本人が日本語で記述してください。
 2. ペンまたはボールペンで記入してください。
- ※学部・学科(専攻)名は必ず正式名称を記入してください。

④ 出身高等学校の卒業証明書または大学入学資格証明書

● 卒業証明書(原本)を提出できる場合

卒業証明書(原本)を提出してください。試験当日に返却します。**写しや卒業証書では受理しません。**
写しの場合は公証書(原本)が必要です(公証書のコピーは不可)。

● 卒業証明書を提出できない場合

大学入学資格証明書等の自国の大学入試に必要な国家試験等の統一試験の証明書(原本)を提出してください。

● 卒業証明書が発行されない国の場合(または高校の閉校等で発行できない場合)

卒業証書の写し(A4またはA3)を提出してください。その際は、日本語学校等で「原本からの正しい複製であることの証明」をもらってください。

記入例:「この書類は原本からの正しい複製であることを証明します。」

原本は必ず試験当日に持参してください。

日本語以外で記載された証明書には日本語訳文を添付してください。

※日本語訳の日付は、必ず西暦(Gregorian Calendar)で記載してください。ビクラム暦(Vikram Samvat)、ネパール暦(Nepal Samvat)等の現地暦のまま記載された日本語訳は受理できません。

⑤ 出身高等学校の成績証明書

● 成績証明書(原本)を提出できる場合

成績証明書(原本)を提出してください。試験当日に返却します。**写しでは受理しません。**写しの場合は公証書(原本)が必要です(公証書のコピーは不可)。

● 成績証明書が発行されない国の場合

成績表の写し(冊子の場合は全ページ)を提出してください。日本語学校等で「原本と相違ない」とのサインをもらってください。原本は必ず試験当日に持参。

提出する期間の範囲(出身国の教育制度で確認してください)

成績は教育制度により、最終学年の3年間(2・4年間)の各学生のものが記載されていることが望めます。

提出対象(成績証明書の提出が求められる範囲)

教育制度	学 年													成績証明書の提出範囲	
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13		
6-3-3年制 (12年制)	小学校(6年間)						中学校(3年間)			高校(3年間)				最終学校の3年間 (10～12年次)	
										10	11	12			
6-4-2年制 (12年制)	小学校(6年間)						中学校(4年間)				高校教育(2年間)			最終学校(中等教育)の2年間 (11～12年次)	
											11	12			
13年制 (12年制)	小学校(6年間)						中学校(3年間)			最終学校(4年間)					最終学校の4年間 (10～13年次)
										10	11	12	13		

※学年の区切りや名称は一例であり、国・地域により異なる場合があります。

- ・教育制度が12年を要しない国において、さらに上級学校に進学した場合は、高等学校に相当する学校の過程の証明書と上級学校の証明書を提出してください。
- ・転校等で複数校に在籍した場合は各校の証明書を提出してください(最終校が全期間を認定している場合は最終校のみ可)。
- ・成績順位・平均点・飛級等の記載がない場合は、別途学校発行の証明書を提出してください。
- ・書式の定めがない国は書式不問です。
- ・国際バカロレア・アビトゥア・バカロレア・GCE-Aレベル取得者は資格証明書および成績評価証明書を提出してください。
- ・日本語以外で記載された証明書には日本語訳文を添付してください。
※日本語訳の日付は、必ず西暦(Gregorian Calendar)で記載してください。ビクラム暦(Vikram Samvat)、ネパール暦(Nepal Samvat)等の現地暦のまま記載された日本語訳は受理できません。

⑥ 住民票(国内)またはパスポート等の写し(国外)

- **日本国内からの出願者**
在留カードの内容が記載された住民票(原本)。出願締切日前3ヶ月以内のもの。
- **日本国外からの出願者**
公的機関が発行した国籍証明書類。パスポート所持者は氏名・国籍・写真のページの写しでも可。

⑦ 外国人留学生志願者の経費支弁に係る調査票および添付書類(本学所定用紙)

調査票の記入方法

- (1) 入学後の予定収入額と支出額を記入してください(支出には4月・10月の学費も含む)。
- (2) 仕送りの項目には誰からか(父・母等)を明記してください。
- (3) 生活費(食費・水道・光熱費等)とその他(娯楽・趣味等)に分けて記入してください。
- (4) 支出合計は年額で記入してください。
- (5) 作成日および氏名を必ず記入してください。
- (6) 予定収入額と支出額が合うように記入してください。

※予定収入額と支出額が大きく乖離している場合は確認させていただくことがあります。

添付書類

- **必須**
預金通帳の写し(表紙を含む全ページ)を提出してください。預金通帳の写しには収入額および経費支出(学費含む)が記載されていることが必要です。学費の記載がない場合は在籍学校の支払証明書(原本)または領収書(原本)を併せて提出してください。
- **上記が提出できない場合は以下3点すべてを提出**
 - ① 経費支弁者の預金残高証明書(原本)
 - ② 経費支弁者の収入証明書および課税(納税)証明書(過去3年分)
 - ③ 在籍学校の学費がわかる書類(支払証明書または領収証)

⑧ 日本留学試験の受験票(写し)

2026年度日本留学試験「日本語」(第1回)の受験票(写し)を提出してください。

※日本語能力試験N2以上の資格で出願する場合は、第2回の受験票でも可。

※出願登録に入力した受験番号と同じ番号の受験票の写しを郵送してください。

お問合せ先

独立行政法人
日本学生支援機構 留学試験課
TEL: 03-6407-7457
mail: jasso_eju@jasso.go.jp

⑨ 日本語能力を証明する証明書

いずれか一つに該当することを確認してください。

- **日本語能力試験N2以上を取得している場合**
合格証明書を提出してください。
- **2026年度日本留学試験(第1回)「日本語」220点以上の場合**
⑧で提出した受験票(写し)で大学が成績を確認します。証明書の別途提出は不要です。

⑩ 推薦書(日本語学校等作成)

在籍する日本語学校長等が作成したものに限りです。(本学所定用紙)



出願書類の作成例をホームページに掲載しています。右のQRコードからご確認ください。

出願書類の
作成例は
コチラ



05 試験当日

試験当日の時間割

試験当日は、8:30に開場します。**9:30まで**に指定の教室に入室し、指定の席に着席してください。試験開始後、**10分以上**(鉛筆デッサン3h・小論文受験者は20分以上)遅刻した場合は、受験することができません。時間割は以下のとおりです。



公共交通機関の遅延により、やむを得ず試験遅刻限度時間を過ぎた場合は、直ちに九州産業大学入試課まで連絡してください。

日本語能力重視(全学部)、指定校(芸術学部以外)

	時間
入室	8:30~9:30
出欠確認・注意事項の説明	9:35~10:00
面接	10:00~

指定校(芸術学部のみ)

	芸術学部	
	鉛筆デッサン	小論文
入室	8:30~9:30	
出欠確認・問題配付・注意事項の説明	9:35~10:00	
試験	10:00~13:00	10:00~11:00
休憩(昼食)	13:00~13:30	—
出欠確認・注意事項の説明	13:30~13:40	11:00~11:10
面接	13:40~	11:10~

芸術学部(鉛筆デッサン3h)を選択した受験生は、次のものを各自持参してください。

必ず持参するもの
① 鉛筆 ② 消し具(消しゴム、練り消しゴムなど) ③ 564mm×402mm以上のカルトンまたは画板など ④ クリップまたは画鋲など (カルトンや画板にデッサン紙を固定するもの) ⑤ スプレー定着液(フィクサチーフ)

必要に応じて持参するもの
① カッターナイフなど ② はかり棒やデスクルなど ③ 擦筆、ガーゼ、羽ぼうきなど



用具等を忘れた受験生に対し、貸出しは一切行いません。

WEB受験票の印刷について

- (1) 出願受付完了後にWEB出願サイトのマイページメニューの「WEB受験票」より、受験票(PDF形式)を印刷してください。なお、出願直後に「受験票」が表示されることはありません。**出願書類を精査後に入試3日前13:00を目途**に表示いたします。

※受験票の郵送は行いません。

※出願書類に不備がある場合は、受験票の発行はできません。

- (2) 試験当日は**印刷した受験票を必ず持参してください**。万が一受験票を忘れた場合は直ちに1号館1階入試課まで申し出てください。
- (3) 顔写真を持参する必要はありません。
- (4) WEB出願で出願登録した内容と受験票の内容が異なる場合は、九州産業大学入試課までお問合せください。

受験上の注意

- (1) 机の上には、「受験票」「黒鉛筆またはシャープペンシル」「消しゴム」「時計(時間機能だけのもの)」以外の携行品を置いてはいけません。ただし、ティッシュを使用する場合は、袋から中身を出して机の上に置いてください。
- (2) 携帯電話や音の出る機器を所持している場合は、試験室内では必ず電源を切り、カバン等に収めてください。携帯電話等を時計として使用することはできません。
- (3) 定規、コンパス、下敷き、電卓類、ボールペン等の使用は認めません。ただし、芸術学部(鉛筆デッサン3h)を選択した受験生は、用具等を各自持参してください。持参物の詳細はP.12「試験当日の時間割」を参照してください。
- ※用具等を忘れた受験生に対し、貸出しは一切行いません。
- (4) **面接の際、地域共創学部は日本語の書取問題を課すため、面接室に黒鉛筆またはシャープペンシルを必ず持込んでください**。
- ※忘れた受験生に対し、貸出しは一切行いません。
- (5) 試験時間終了までは退室できません。また、面接終了後は、再び面接控室に入室することはできません。
- (6) 試験場においては、係員の指示に従ってください。
- (7) 本学試験場へは、原則として公共の交通機関を利用してください。
- (8) 事前の会場の下見は前日の12:00～17:30まで可能です。ただし、試験教室のある建物の1階フロアまでとします。

入学試験当日における不測の事態への対応

- (1) 不測の事態(地震などの自然災害や火災、停電、公共交通機関の遅延等)の発生により、試験開始時刻の繰下げや正規の試験時間を確保するための試験時間の延長、それらを理由とした休憩時間の調整などの措置をとることがあります。
- (2) その他緊急の対応を必要とする事項などにつきましては、その詳細を本学ホームページに掲載します。また、試験当日の緊急連絡等については、出願前に登録いただいたメールアドレスに送信する場合があります。

06 免責事項および不正行為について

免責事項

(1) 不可抗力による事故等について

台風、地震、洪水、津波等の自然災害または火災、停電、その他不可抗力による事故等や交通機関の乱れが発生した場合、試験開始時刻の繰下げ、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、それに伴う受験者の不便、費用、その他の個人的損害については何ら責任を負いません。

(2) 感染症に罹患した場合等について

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ、麻疹、風疹等）に罹患し治癒していない場合、他の受験生や監督員等への感染のおそれがあるため、受験をご遠慮ください。また受験をご遠慮するなど欠席した場合でも、追試験の実施や入学検定料の返還は行いません。

不正行為について

九州産業大学／九州産業大学造形短期大学部では、真摯に受験に臨む受験生の皆さんが不利益を被ることがないように、不正行為者に対して厳正な措置を執ります。入学選抜試験における不正行為およびその取扱いは次のとおりです。

出願書類について

- ① 出願の際に本学に提出した書類・資料、提供した情報等に偽造・虚偽記載・剽窃等（WEB出願サイトで本人以外の顔写真を登録するなどを含む）があった場合は、不正行為となります。

筆記試験について

不正行為となること

- ① 解答用紙に本人以外の氏名・受験番号を記入するなど、故意に虚偽の記入をすること。
- ② 別の受験者になりすまして受験すること。
- ③ カンニング（試験科目に関する参考書、メモやコピーなどを机上等に置いたり見たりすること、他の受験者の解答等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
- ④ 他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをしたりすること。
- ⑤ 解答開始の指示前に、問題冊子を開いたり、解答を始めたりすること。
- ⑥ 解答終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり、解答を続けたりすること。
- ⑦ 試験時間中に、指定された文具以外を使用すること。
- ⑧ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、タブレット型端末、腕時計型端末、電子辞書、ICレコーダー等の電子機器類を使用すること。
※電子機器類については、電源のON/OFFに関わらず、かばんの外に出ていた時点で使用とみなします。
- ⑨ 配付された問題冊子・解答用紙を試験室から持出すこと。

不正行為となる場合があること

- ① 試験時間中に、参考書等をかばん等にしまわず、机上に置いていたり、手に持っていたりすること。
- ② 試験時間中に、携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
- ③ 試験に関することについて、自身や他の受験者が有利になるような虚偽の申出をすること。
- ④ 問題冊子や解答用紙の共有・閲覧等の疑いのある行為を行うこと。
- ⑤ 試験時間中に、長い間机の下に手を入れたり、服のポケット等に手を入れたりすること。
- ⑥ 試験場において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑦ 試験場において、試験監督者等の指示に従わないこと。
- ⑧ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

■ 面接試験について

不正行為となること

- ① 面接試験中に他の人と連絡をとりあうこと。
- ② 面接試験を録画・録音すること。
- ③ 面接終了後に、これから面接を行う他の受験者に内容を伝えること。
- ④ 受験者控室または面接室前で待ち時間に携帯電話等の通信機器を使用すること。

不正行為となる場合があること

- ① 受験者控室または面接室前で無用な会話をすること。
- ② 受験者控室または面接室前で係員の指示に従わないこと。
- ③ 面接終了後に、面接控室へ再入室すること。
- ④ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

07 合格発表および入学手続

合格発表

選考結果は、**合格発表日の13:00**からWEB出願サイトのマイページメニュー「**合否結果**」で発表します。

以下の流れで合否照会を行ってください。

- ① マイページにログインし、マイページメニューから「**合否照会**」をクリックする。
- ② オンライン合否照会のページで受験番号と合否結果を確認する。

※合格通知等は発送しません。

※学内での掲示による発表は行いません。

※合否および成績に関する問合せには、一切応じません。

入学前教育

合格した場合、各学部で実施される「**プレ・エントランスデー**」および「**課題**」がある場合は、**必ず出席または提出**してください。

詳細は合格者に別途通知します。

お問合せ先

基礎教育センター
TEL:092-673-5470

入学手続

(1) 合格者は、WEB出願サイトの「**入学手続**」からアクセスできる「**合格者専用サイト**」に従い、**定められた期限内にすべての入学手続を完了してください**。入学手続完了とは以下の内容がすべて完了したことをいいます。

※入学手続関係の書類は郵送しません。必ず「**合格者専用サイト**」をご確認ください。

- ① 入学金および修学費等の納付(納付金額は次のページを確認)
- ② 入学手続登録(保証人情報・顔写真の登録)
- ③ 高等学校卒業証明書の提出(既卒者を除く)

定められた期限までに入学手続を完了しない場合は、入学できない場合があります。

(2) 入学手続期限

合格発表日	納付期限・入学手続登録期限	高等学校卒業証明書の提出期限※
2026年12月1日(火) 13:00	2027年1月13日(水) 15:00まで	2027年3月10日(水) 必着

※出願時に既に高等学校を卒業している場合は、送付する必要はありません。

提出先

(3) 入学手続に必要な書類

高等学校卒業証明書(卒業見込証明書は不可)

高等学校の卒業式終了後、至急送付してください。

ただし、入学試験出願時に既に高等学校を卒業している場合は、送付する必要はありません。

〒813-8503
福岡市東区松香台2-3-1
九州産業大学 入試課 行

(4) 合格者は、入学式の日までWEB出願サイトのマイページを常に確認するようにしてください。入学手続に関する連絡がマイページに表示されます。

入学金・修学費および委託徴収金

納付方法

WEB出願サイトの「入学手続」ボタンをクリックし、「分納（入学金+1年次の学費等を2回に分けて納付する。）」を選択してください。入金方法（ATM支払い（ペイジー）、クレジットカード決済、インターネットバンキング）のいずれかを選択してください。それぞれの納付期限までにお支払ください。

授業料の減免について

授業料は30%減免したものです。減免金額は、変更する可能性があります。授業料の減免手続については、入学後、グローバル教育センターに確認してください。

※授業料の減免は、中村治四郎奨学金と重複することは出来ません。入学時に中村治四郎奨学金（学術文化特待枠）を申請し、採用された場合は1年次のみ中村治四郎奨学金（学術文化特待枠）が優先されます。中村治四郎奨学金（学術文化特待枠）の詳細はP.19「中村治四郎奨学金について」を参照してください。

※本学の学生として相応しくない行為があった場合は減免を取消します。

お問合せ先

グローバル教育センター
TEL:092-673-5588

納付額一覧（令和9年度入学者適用）

（単位：円）

1年次の納付金額		国際文化学部 経済学部 商学部 地域共創学部	人間科学部			理工学部	生命科学部	建築都市工学部	芸術学部
			臨床心理学科	子ども教育学科	スポーツ健康科学科				
第1回納付額	入学金①	200,000							
	②授業料	380,000	370,000	400,000	425,000	500,000	500,000	500,000	515,000
	③教育充実費	100,000	110,000	145,000	200,000	225,000	225,000	225,000	250,000
	④委託徴収金	15,900							
	第1回納付額 小計①+②+③+④	695,900	695,900	760,900	840,900	940,900	940,900	940,900	980,900
第2回納付額	⑤授業料 (30%減免後)	152,000	148,000	160,000	170,000	200,000	200,000	200,000	206,000
	※授業料30%減免前の 正規の金額	380,000	370,000	400,000	425,000	500,000	500,000	500,000	515,000
	⑥教育充実費	100,000	110,000	145,000	200,000	225,000	225,000	225,000	250,000
	第2回納付額 小計⑤+⑥	252,000	258,000	305,000	370,000	425,000	425,000	425,000	456,000
合計		947,900	953,900	1,065,900	1,210,900	1,365,900	1,365,900	1,365,900	1,436,900

（注）1. 第1回納付額は、入学金（入学時のみ）・年間授業料の半額・年間教育充実費の半額・委託徴収金の合計額。
2. 第2回納付額は、年間授業料の半額から年間授業料の30%を減免した額・年間教育充実費の半額の合計で、納付期限は10月中旬。
3. 納付金額は、経済情勢その他の変動により、変わることがあります。

（単位：円）

2年次以降の納付金額	国際文化学部 経済学部 商学部 地域共創学部	人間科学部			理工学部	生命科学部	建築都市工学部	芸術学部
		臨床心理学科	子ども教育学科	スポーツ健康科学科				
2年次納付額	744,000	750,000	862,000	1,007,000	1,162,000	1,162,000	1,162,000	1,233,000
3年次納付額	744,000	750,000	862,000	1,007,000	1,162,000	1,162,000	1,162,000	1,233,000
4年次納付額	780,000	786,000	898,000	1,043,000	1,198,000	1,198,000	1,198,000	1,269,000
在学期間納付金合計	3,215,900	3,239,900	3,687,900	4,267,900	4,887,900	4,887,900	4,887,900	5,171,900

（注）2年次以降の金額は、経済情勢その他の変動により、変わることがあります。

委託徴収金（内訳）

（単位：円）

内容	納付金額 全学部共通
入学時のみ	学友会入会金 2,000
	学生教育研究災害傷害保険料 1,900
毎年度	学友会費 4,000
	後援会費 8,000
4年次のみ	アルバム代金 9,000
	同窓会費 24,000
	卒業記念事業費 3,000

（注）1. 学生教育研究災害傷害保険料は、保険期間の4年分を入学時に一括納付。
2. アルバム代金、同窓会費、卒業記念事業費は、4年目のみ納付。

各学部教科書代（辞書類を含む）

（単位：円）

金額	学部・学科
20,000	国際文化学部、人間科学部、地域共創学部、理工学部（情報科学科）
25,000	芸術学部
30,000	経済学部、商学部、建築都市工学部（都市デザイン工学科）
35,000	生命科学部
40,000	理工学部（機械電気創造工学科、スマートコミュニケーション工学科）、建築都市工学部（建築学科住居・インテリア学科）

入学金・修学費および委託徴収金（ポテンシャル・フォローアップ制度入学者）

納付方法

WEB出願サイトの「入学手続」ボタンをクリックし、「分納（入学金+1年次の学費等を2回に分けて納付する。）」を選択してください。入金方法（ATM支払い（ペイジー）、クレジットカード決済、インターネットバンキング）のいずれかを選択してください。それぞれの納付期限までにお支払いください。

授業料の減免について

授業料は20%減免したものです。減免金額は、変更する可能性があります。授業料の減免手続については、入学後、グローバル教育センターに確認してください。

※授業料の減免は、中村治四郎奨学金と重複することは出来ません。入学時に中村治四郎奨学金（学術文化特待枠）を申請し、採用された場合は1年次のみ中村治四郎奨学金（学術文化特待枠）が優先されます。中村治四郎奨学金（学術文化特待枠）の詳細は以下の「中村治四郎奨学金について」を参照してください。

※本学の学生として相応しくない行為があった場合は減免を取消します。

お問合せ先

グローバル教育センター
TEL:092-673-5588

納付額一覧（令和9年度入学者適用）

（単位：円）

1年次の納付金額		商学部 地域共創学部
第1回納付額	入学金①	200,000
	②授業料	455,000
	③教育充実費	100,000
	④委託徴収金	15,900
	第1回納付額 小計①+②+③+④	770,900
第2回納付額	⑤授業料 (20%減免後) ※授業料20%減免前の 正規の金額	273,000
	⑥教育充実費	100,000
	第2回納付額 小計⑤+⑥	373,000
	合計	1,143,900

- (注) 1. 第1回納付額は、入学金（入学時のみ）・年間授業料の半額・年間教育充実費の半額・委託徴収金の合計額。
2. 第2回納付額は、年間授業料の半額年間授業料の20%を減免した額・年間教育充実費の半額の合計で、納付期限は10月中旬。
3. 納付金額は、経済情勢その他の変動により、変わることがあります。
4. 2年次以降の納付金については、P.17をご参照ください。

委託徴収金（内訳）

（単位：円）

内 容		納付金額 全学部共通
入学時のみ	学生会入会金	2,000
	学生教育研究 災害傷害保険料	1,900
毎年度	校友会費	4,000
	後援会費	8,000
4年次のみ	アルバム代金	9,000
	同窓会費	24,000
	卒業記念事業費	3,000

- (注) 1. 学生教育研究災害傷害保険料は、保険期間の4年分を入学時に一括納付。
2. アルバム代金、同窓会費、卒業記念事業費は、4年目のみ納付。

各学部教科書代（辞書類を含む）

（単位：円）

金 額	学部・学科
20,000	地域共創学部
30,000	商学部

中村治四郎奨学金について

入学後の学業を奨励し、社会に貢献できる人材育成を目的として、成績等が特に優秀な入学者に対して所属する各学科の授業料相当額を給付します。中村治四郎奨学金制度(学術・文化特待枠)は以下のとおりです。ぜひチャレンジしてください。

※中村治四郎奨学金は授業料の減免と重複することは出来ません。入学時に中村治四郎奨学金(学術文化特待枠)を申請し、採用された場合は1年次のみ中村治四郎奨学金(学術文化特待枠)が優先されます。

学術・文化特待枠

本学が定めている下表の資格を入学前に取得している者は、入学手続完了後、申請することが出来ます。ただし、語学関係の資格のうち、それぞれの言語を母語とするものの認定者は除きます。奨学金受給者の採用枠を超えた場合は、入学試験成績等で選考します。申請方法はWEB出願サイトの「合格者専用サイト」をご確認ください。

対象者	対象の学部・学科	試験内容	奨学金納付額	納付期限	対象人数
入学手続完了者	全学部・全学科	下表の資格を入学前に取得していること	授業料相当額	1年間※1	20名

※1.入学手続時は、「入学金」「修学費」「委託徴収金」を納めていただきます。入学後、年2回に分けて給付します。

対象資格

対象の学部・学科	対象の資格名称	レベル
全学部	実用英語技能検定	準1級以上
	TOEIC L&R	785以上
	TOEIC L&R IP	785以上
	TOEFL ITP	550以上
	TOEFL IBT	72以上
	ケンブリッジ大学英語検定試験	CPE, CAE, FCE
	IELTS	5.0以上
	GTEC(オフィシャルスコア)	1100以上
	TEAP	253以上
	実用フランス語技能検定試験	1級・準1級
	ドイツ語技能検定試験	1級
	「ハングル」技能検定試験	1級
	韓国語技能検定	6級
	中国語検定試験	1級
	漢語水平考試(HSK)筆記	4級以上
	漢語水平考試(HSK)口試	高級
	日本語能力試験	N1
	日本留学試験(日本語)(入学前年度に限る) ※記述を除く	300点以上
経済学部、商学部	日商簿記検定	1級
理工学部	情報セキュリティマネジメント	合格
	応用情報技術者	合格
	基本情報技術者	合格
	Cisco CCNP	合格
	LPIC-1/LinuC レベル1	合格
	ロボットコンテスト等の正規メンバー	都道府県レベル以上入賞
建築都市工学部(建築学科)	本学建築設計競技(高校生部門)	佳作以上
建築都市工学部(住居・インテリア学科)	毎日・DAS学生デザイン賞 高校生の部”銀の卵賞”(空間デザイン部門)	佳作以上
芸術学部	全日本高校デザイン・イラスト展	優秀賞以上
	ADAA Asia Digital Art Award	入賞
	各都道府県(美術・写真)展	各部門入賞以上
	全国高等学校総合文化祭(美術・工芸部門)	全国総文県代表作品以上
	全国高等学校総合文化祭(放送部門)	優秀賞もしくは特別賞以上
	NHK杯全国放送コンテスト	各部門入選以上
	全国高等学校インテリアデザイン展	入賞
	PFFアワード(ぴあフィルムフェスティバル)	入賞
	全国高等学校写真選手権大会「写真甲子園」	各地域ブロック大会優秀作品以上
	全国高等学校総合文化祭(写真部門)	全国総文県代表作品以上
	TopEye 全国高校生写真サミット(個人賞)	入賞
	CG-ARTS 検定	エキスパート

※詳細については、九州産業大学入試課までお問合せください。

出願関係書類

- 学歴・修学費負担者等記入用紙(出願者自筆)
- 推薦書(日本語学校等作成)
- 大学入学希望理由書(出願者自筆)
※必ず両面印刷(A4サイズ)をし、
出願者の自筆で作成・提出してください。
- 外国人留学生選抜志願者の
経費支弁に係る調査票(出願者自筆)

学歴・修学費負担者等記入用紙

個人情報部分 (Personal Information)

カタカナ

氏名

(Name)

年齢

(Age)

歳

〈注意点〉

卒業年月または卒業見込年月は、インターネット出願の登録内容と同一としてください。

■学歴 (Educational Background)

通学した学校を、最初から現在に至るまで各欄に記入してください。

(Please fill in all schools from elementary schools)

学校名 Name of school	所在地 Address	期間 Period	年数 Years
		自 From 至 To	年 月 年 月
		自 From 至 To	年 月 年 月
		自 From 至 To	年 月 年 月
		自 From 至 To	年 月 年 月

■日本語を学んでいる学校等 (Institution where you study Japanese)

学校名 Name of school	所在地 Address	期間 Period	年数 Years
		自 From 至 To	年 月 年 月
		自 From 至 To	年 月 年 月

■母国の住所 (Address in your home country)

	電話
	(Phone Number)

■修学費負担者名 (Responsible person for your tuition)

カタカナ

氏名

(Name)

年齢

(Age)

歳

現住所 〒

(Current Address)

電話番号

(Phone Number)

志願者との関係

(Relationship to Applicant)

■日本国内の緊急連絡先 (Emergency contact information in Japan)

住所

(Address)

電話番号

(Phone Number)

カタカナ

氏名

(Name)

志願者との関係

(Relationship to Applicant)

※日本国内に親族がいない場合は、知人等で緊急時に連絡が取れる人を記入してください。

[illegible]

(令和9年度)

受験
番号

6

※この欄は記入しないこと

大学入学希望理由書

令和 年 月 日

九州産業大学の
アドミッション・ポリシー

本学は、次の能力・意欲をもった人材から、基礎的な知識や適性を多面的・総合的に評価し、入学者選抜を行う。

- 建学の理想と理念を理解し、学習意欲が高い人
- 物事を多面的に考察し、自分の考えをまとめることができる人
- 特定分野において卓越した能力をもっている人

九州産業大学のアドミッション・ポリシーおよび志望学部・学科のアドミッション・ポリシーを理解した上で、九州産業大学を志願します。

九州産業大学長 殿

内容を確認し、署名してください。

※芸術学部を志望する方は専攻を記入すること。

志望学部 学科 (専攻)	学部	学科	専攻
フリガナ		日本語 学校	日本語学校
氏名 (署名)		入試 種別	指定校 ・ 日本語能力重視型
生年月日	年 月 日		

※該当する項目に○印をしてください。

○自筆（ペンまたはボールペン）で記入してください。

志望理由

卒業後の進路希望

(令和9年度)

受験 番号	6	※この欄は記入しないこと
----------	---	--------------

外国人留学生志願者の経費支弁に係る調査票

入学後、生活に要する費用の支弁能力について、入学後の収入(予定)と入学金・修学費等を含めた支出(予定)が合うように記入してください。

入学後の収入(予定)		支出(予定)		年額
仕送り 月額 約 , 円 一括 約 , 円 ()からの仕送り		入学金※ ¹		円
		修学費等※ ¹		前期: , 円
				後期: , 円
アルバイト 月額 約 , 円		教科書代等※ ²		円
預金 約 , 円		生活費 (食費・水道代・光熱費 電話代など)	月額 約 , 円	(月額×12ヵ月) 円
		住居費 (家賃・共益費など)	月額 約 , 円	(月額×12ヵ月) 円
		その他 ()	月額 約 , 円	(月額×12ヵ月) 円
合計(予定金額) 円		合計(年額) 円		

※ 1 募集要項P.17「入学金・修学費および委託徴収金」を参照のうえ記入してください。

※ 2 以下の1年次の教科書目安代金を参照のうえ記入してください。(単位:円)

教科書 目安代 (辞典類を含む)	国際文化 学部	人間科 学部	経済 学部	商学部	地域共創 学部	理工学部		生命科学部	建築都市工学部		芸術学部
						情報科学科	機械電気創造工学科 スマートコミュニ ケーション工学科		建築学科 住居・インテリア学科	都市デザイン工学科	
	20,000	20,000	30,000	30,000	20,000	20,000	40,000	35,000	40,000	30,000	

以上のとおり相違ありません。

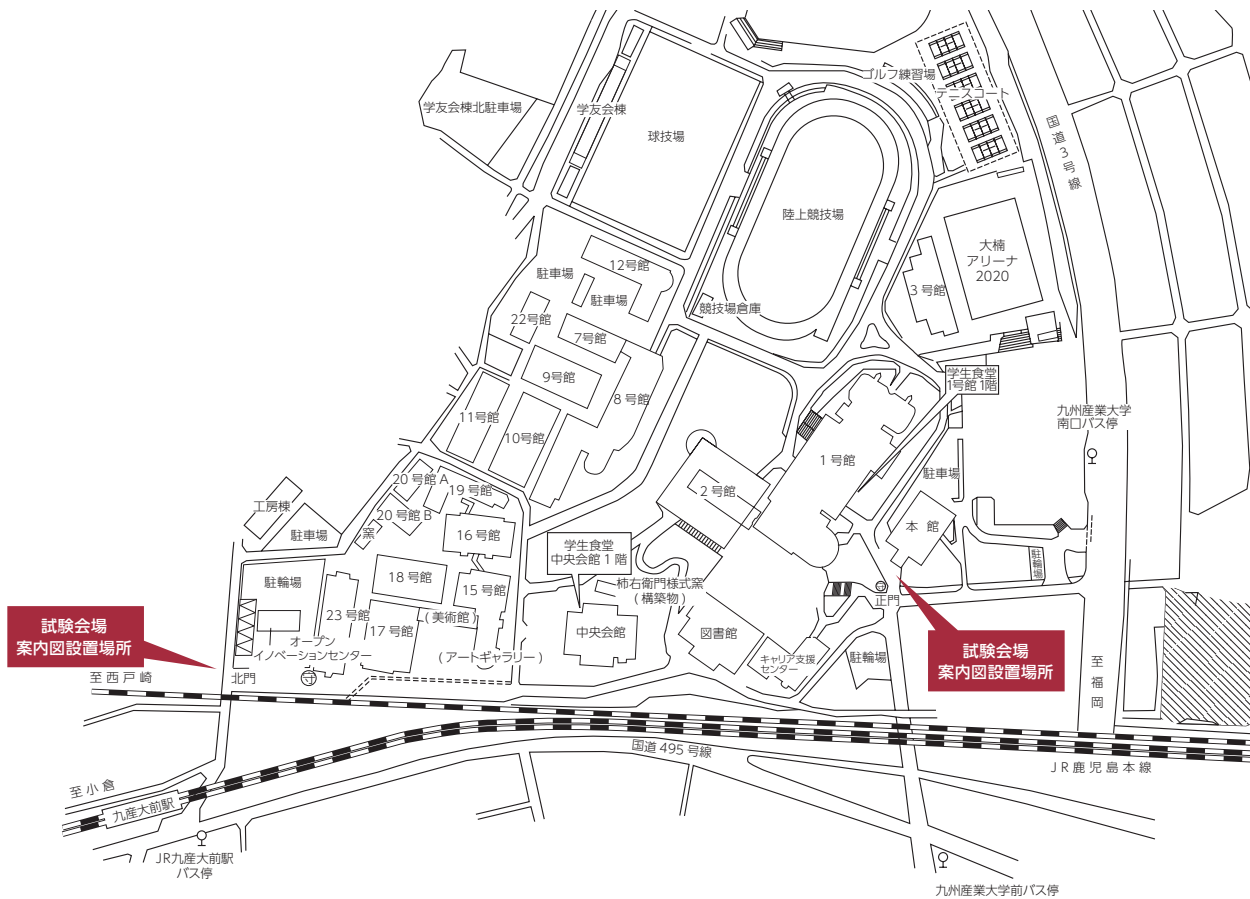
年 月 日

志願者氏名(直筆)

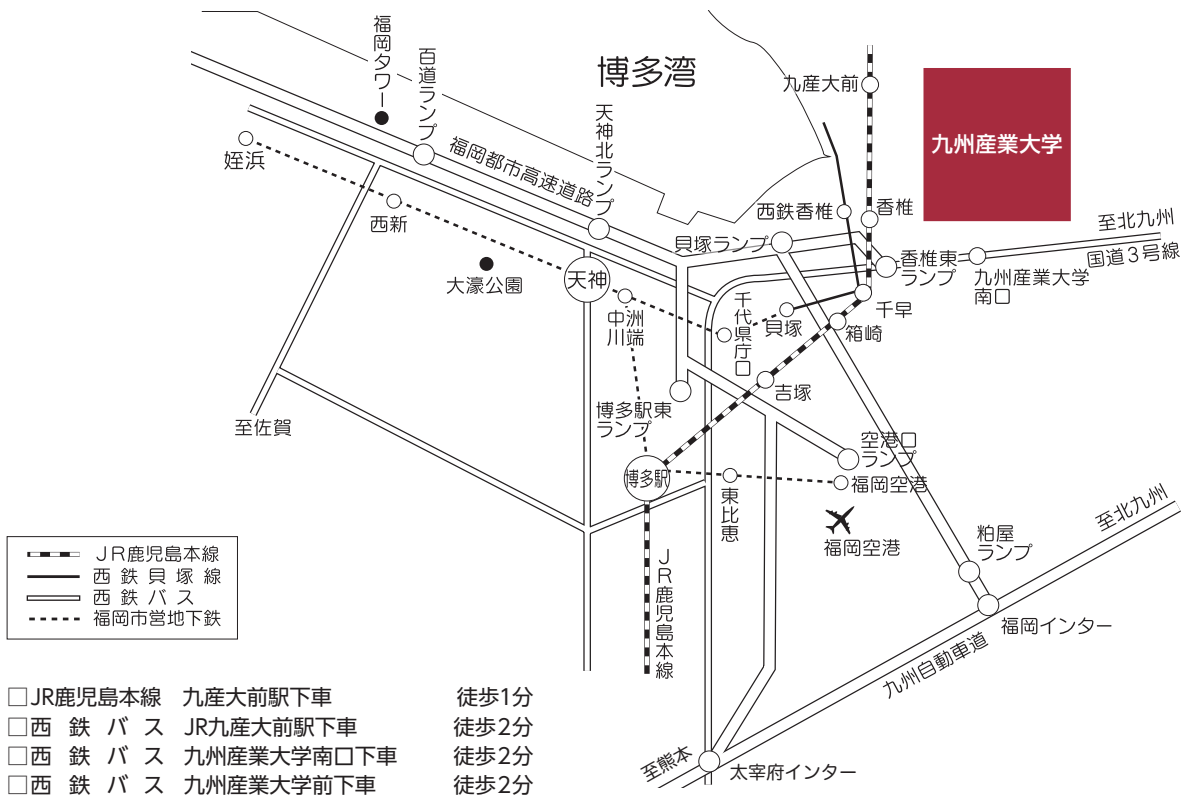
○本人の収支がわかる預金通帳(表紙を含む全ページ)の写しおよび学費の支払証明書(領収書でも可)を提出してください。(必須)

- ・預金通帳の写しには、収入額および経費支出(学費を含む)が記載されていることが必要です。
- ・学費の支払証明は、在籍学校の支払証明書(原本)または領収書(原本)でも可能です。

■ 学内案内図



MAP



九州産業大学入試課

〒813-8503 福岡市東区松香台二丁目3番1号
TEL 092-673-5550 (直通) FAX 092-673-5988 (直通)
ホームページ <https://www.kyusan-u.ac.jp/nyushi/>

次代を描く感性、世界を動かす実践力



九州産業大学